



みどりの里だより

第 11 号

発行：2023年4月

巻頭あいさつ：築港に移転して2年半経ちました



みどりの里が築港地区に移転して早くも2年半経ちました。車通勤・JR通勤、いずれも大変便利になりましたが、3回越した冬期には大雪・吹雪によるJRの運行の大幅な乱れ、更に札幌道の通行止めが各シーズン複数回ありました。札幌からの通勤者は大変でしたが、その分、小樽在住のスタッフが頑張ってくれました。

清逸な郊外の長橋地区から築港地区に降りてきたことで、入所者さんが地域の文化に触れ、住民の皆さんと交流できることを期待していましたが、新型コロナウイルスの流行が終息せず、それも叶わないままになっております。今年以降に期待したいです。

一方、今年2月に一つの病棟でコロナウイルス感染症のクラスターが発生してしまいました。感染対策は十分行っておりましたが、やはり何らかの油断があったのでしょうか。それに不幸な偶然が重なった結果と思われます。先ずは入所者さん、保護者の方々にご迷惑・ご心配を掛けたことを深くお詫び申し上げます。クラスターが発生した病棟には他の病棟看護師、リハビリスタッフもヘルプに駆け付け、施設挙げての態勢で臨みました。また、済生会小樽病院の皆様にも大変助けていただきました。感染対策の徹底で他の病棟への波及を防ぎ何とか乗り切ることができました。この経験を今後の感染対策・危機管理に生かし、入所者さんを守っていくことが我々に課された責務と思います。何卒宜しくお願い申し上げます。

施設長 堤 裕幸

今号の内容

- イベント紹介：劇団みどり／秋祭り／ハロウィン／はたちを祝う会／長寿のお祝い／クリスマス会／年忘れゲーム大会／リハビリ神社／雪遊び／節分／ひなまつり
- お知らせなど：S-1グランプリ／デジリハ導入／ご家族からの声



みどりの里の理念

一人ひとりの個性の尊重と豊かな人生の実現

※2023年4月より施設理念が上記に変更となりました。

イベント紹介

2022年9月～2023年3月

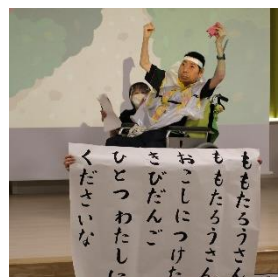
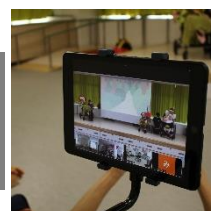
2022年度後半も季節に合わせた行事を実施してきました。利用者さんたちの様子を写真とともにご紹介します！

劇団みどり

2022/9/20

利用者さんと半年に1回公演している「劇団みどり」。今回は「令和版ももたろう」と題し、ももたろうのアレンジバージョンの劇を披露しました。主役は桃太郎の他に栗太郎が出てきたり、お供する動物の一員にシマエナガが出てきたりと季節感とご当地感を意識したアレンジをしてみました。今回は感染対策の一環として観覧人数を制限し、**各フロアに生配信**を行い、各フロアのテレビの前でもお楽しみいただきました。劇団員みんなで練習の成果を発揮し、大成功で終わることができました。

令和版
ももたろう



秋祭り

2022/10/12～13



今回の秋祭りも、混雑を避けてゆっくりと楽しめるようにするため2日間の日程で行いました。リハホール全面を使用し、射的や釣りなどの遊びコーナー、わたあめやかき氷などの飲食コーナーを設置しました。感覚遊びコーナーでは、トースターで焼いたさつまいもの香りが部屋に満ちて、さまざまな「秋」を感じることができました。



● 射的コーナー



● 釣りコーナー



● わたあめ



● 感覚遊び



● かき氷・ジュース



● 飲食スペース



ハロウィン

2022/10/31

10月31日、ハロウィン仮装行列を行いました！参加した利用者さんは、この日のために1か月以上前から衣装を作り準備をしてきました。どんな衣装にしたいか調べて、やりたい衣装が決まったら、スタッフと一緒に手を動かして衣装を作りました。

様々なキャラクターに扮した参加者と写真係の個性豊かな集団が2階から5階を練り歩き、お菓子を配りました。たくさんの利用者さんやスタッフが興味を持って見てくれたり、声をかけてくれました。また、ハロウィン企画の一環でリハホールに**大きなかぼちゃのお化け**も登場！このかぼちゃのお化けは、訓練に来てくれた利用者さんが一緒に作ってくれました。

来年はどんな仮装をしようか今から楽しみです！



20

はたちを祝う会

2022/11/9

「成人を祝う会」から「**はたちを祝う会**」に名称を変え、2022年度に20歳を迎えた利用者さん3名をみんなでお祝いしました。担当スタッフが思いを込めて作るスライドショーは、利用者さんの幼少期から現在までの写真に加え、ドローンを使った空撮映像も盛り込まれた力作でした。

これからも健康で楽しい日々を過ごせるよう願っています！



長寿のお祝い

みどりの里の利用者さんの年齢層は2歳から92歳までと幅広く、60歳を過ぎた方も20名以上いらっしゃいます。いつまでも元気に過ごしてほしいという願いを込めて、数年前から**還暦**や**喜寿**などの節目にお祝いの行事を行うようになりました。若々しくパワフルなみなさんから、私たち職員も力をもらっています！





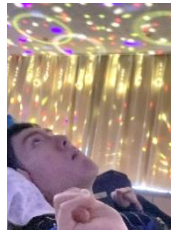
クリスマス会

2022/12/14



ひかりのフロア

窓に飾ったライトとディスコボールライトを、みんなの掛け声で一齐に点灯！歓声と拍手が起きました。プレゼントの後は、車椅子ダンスをしたりカラオケ大会をしたり。大きな声で笑ったり歌ったりと、みんなで盛り上がりました。



きずなのフロア

きずなの企画はハンドベル演奏・劇・踊りでした。劇は絵本『クリスマスのふしぎなほこ』をアレンジしたお話で、みんなで力を合わせて作りあげました。最後はフロア全員で「つばめ」のダンスを踊り、クリスマスを楽しみました。



つばさのフロア

まずはサンタが大きな袋を持って登場しスタート。袋の中身は打楽器「ジャンベ」と数十冊の絵本、そしてクリスマスケーキでした。全員で音を奏でる大演奏会になり、にぎやかで楽しいクリスマス会になりました。

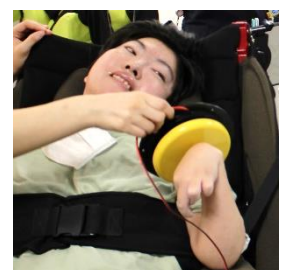


年忘れゲーム大会

2022/12/28

2022年も年末に「年忘れゲーム大会」を開催しました！今年のゲーム種目は、前年と同じく**魚釣りゲーム**です。このゲーム、ワンクリックで操作が可能なゲームなので、たくさんの方が挑戦できる良さがあります。エントリーした利用者さんは事前に用意したスイッチデバイスを活用して練習し、当日は対戦表に沿って紅白に分かれて戦いました！

今年も熱戦が多く、緊張のあまりうまくいかなかった方、ベストパフォーマンスを発揮してみんなを驚かせた方など、多くのドラマが生まれました。終了直前の大逆転も何度もみられ、観客側も見応えのある展開でした。悔しさ溢れて**リベンジマッチ**を熱望する利用者さんも登場し、特別試合を行う盛り上がりになりました。2023年の年末もまた集まって楽しみましょうね！





リハビリ神社

2023/1/10～13



今年も毎年恒例のお正月企画「リハビリ神社」を実施しました！**みど禄寿さま**にお参りをし、くじを引いて、絵馬を書いてもらうという、毎年恒例の流れの後に、今年は凧揚げコーナーとフォトコーナーを新しく設置しました。凧揚げコーナーでは、紐を引っ張ることで凧が動く仕組みを作りました。見られないものだったからか、注目してくれる方が沢山！紐を引っ張るだけで上がったり近づいてきたりする凧に利用者さんも興味津々な様子でした。フォトコーナーでは、写真加工アプリを使用して、今年の干支のうさぎに変身してもらいました！カメラ目線のばっちり笑顔のうさぎや、ポーズをしっかり決めたうさぎ等、個性豊かなうさぎたちが沢山撮れました！

もちつきでは、利用者さんは一人ずつ、重たい杵をスタッフと一緒に持って「ぺったんぺったん」の掛け声とともに一生懸命もちをつきました。スタッフも袴を着て、お正月らしい雰囲気になり盛り上がりしました！

今年も沢山の利用者さんがリハビリ神社・もちつきに参加してくれて、楽しいお正月になりました！



雪遊び

2023/1～2

今冬の屋上には職員が力を合わせて作った大きなかまくらが登場しました。さらに今年は、雪を室内に持ってきて、デイルームや居室での雪遊びも行われました。屋外での活動だと参加者が限られてしまいますが、屋内ではより多くの利用者さんが参加することができました。

機能訓練室では、リハホールとテラスを活用した「リハビリテーション雪あかり」を行いました。今年のメイン雪像は「アンパンマン号」です！リハビリテーションホール内に設置した体験ブースでは、雪玉づくりやプラスチックコップを使ったキャンドル作りを行いました！個性溢れる素敵なキャンドルがたくさんでき、夜には屋外でのライトアップも行いました。



● かまくら



● 屋内で雪遊び



● リハビリテーション雪まつり



節分

2023/2/3



今年の節分も「鬼は外！福は内！」の声が響きました。豆に見立てたボールを使っての当てや玉入れをしたり、鬼と一緒にダンスを踊ったりと、各フロアで様々な催しがありました。



ひなまつり

2023/3/3

春が近づく3月は「ひなまつり」の時期ですが、今回はクラスター発生の影響により規模を縮小しての実施となりました。みんなで盛り上がり行うことは難しい状況でしたが、各フロアで今できることを考えて実施しました。



衣装の使い回しを避けるため、iPadの写真アプリを使用



行事に合わせたケーキをおいしく召し上がりました

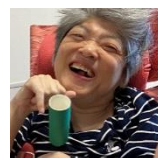


ひな人形の前でひとりずつ写真撮影



つき・ひだより 日常のひとこま

施設内の広報誌「つき・ひだより」では、毎月「日常のひとこま」を掲載しています。行事などの特別な場面だけでなく、普段の活動や生活の中でのちょっとした様子を記事にしています。



S-1グランプリ

接遇5原則「表情」「挨拶」「身だしなみ」「言葉遣い」「態度」に基づき、毎月「S-1マンスリー」が行われています。各月接遇5原則の中からテーマを決め、日々過ごす中で印象に残ったエピソードを募集しています。応募いただいた投票の中から、最も印象に残った職員をS-1マンスリーMVPとして選出します。そして上半期と下半期にそれぞれグランプリを決定。さらに年間のS-1グランプリも決定し表彰されます。グランプリ受賞者には副賞も贈られます。みどりの里の取り組みとは別に、2022年度から北海道済生会接遇表彰制度が制定されました。今後も接遇の面を強化し、サービスの向上に努めてまいります。



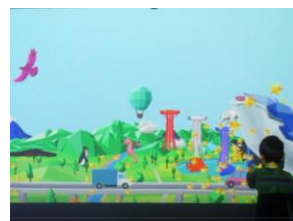
● 接遇5原則

デジリハを導入！

デジリハ（Digital Interactive Rehabilitation System）というリハビリテーションツールをみどりの里で導入しました。デジリハは「**ユーザーの好きなモノ・コトを反映したデジタルアートと、センサーによって起きるインタラクションを活用した、新しいリハビリツール**」（デジリハHPより）です。

スヌーズレン室に設置したプロジェクターから映る魅力的な映像に直接タッチして変化を楽しんだり、時計型のバンドをつけて手を揺らしたらPC画面に変化が生じたりと、感覚的に楽しみつつ利用者さんの動きを引き出すこともできるツールになります。スヌーズレン室でも自室でも行えるので、利用者さんに合った楽しみ方ができます。

みどりの里では、リハビリテーション場面や、療育場面で利用者さんの楽しみが一層広がるように導入を進めているところです！今後の取り組みにぜひご期待ください。



ご家族からの声

ご意見

利用者の状況について、担当じゃないからわからないのではなく、病棟全体で共有してほしい。

この度は、貴重なご意見をいただきお礼申し上げます。配慮不足から、ご期待に添える対応ができなかったことをお詫び申し上げます。

今後は、利用者さんの情報を職員間で共有し、「わからない」から「確認します」という対応ができるよう、職員の教育、指導を強化いたします。ご意見ありがとうございました。

感謝のお言葉

- 最近、受け持ち看護師さんが、本人の余暇にiPadを活用してくれたり、本人が暇にならないようにと作品と一緒に作ったりしてくれていた。その対応がとても嬉しく、本当に感謝しています。
- 本人の様子がわかる写真付きの手紙が届きました。面会に行けず顔を久しぶりに見ることができて嬉しかったです。
- 毎回、お便りありがとうございます。毎回のお便りで本人が元気である事を知り、とてもとても嬉しいです。今年も本当にお世話になりっぱなしで感謝しています。

感謝のお言葉をいただき、誠にありがとうございます。今後も、ご利用者様やご家族の皆様にご満足いただけるよう、戴いた感謝のお言葉を忘れずスタッフ一同努めて参ります。ありがとうございました。

アート活動の記事が「シンク！」に掲載



2022年10月、済生会ソーシャルインクルージョン推進計画のホームページ「シンク！」に、みどりの里でのアート活動の記事が掲載されました。作品を展示しさまざまな人の目に触れることも、社会参加のひとつであると考えています。アート展の開催は次年度以降も継続していきますので、多くの人にご覧いただきたいと思っています。

ご協力ありがとうございます

2022年10月～2023年3月

企業・団体等の名称	内 容
株式会社 セコマ 様	クリスマスケーキの寄贈



ご報告

昨年度にみどりの里父母の会様より頂いたご寄付金により、なでしこ祭開催に向けた備品購入を行いました（わた菓子機／アイススライサー／ポップコーン機）。

2023年度の行事予定

5/10 春のお楽しみ会

12/13 クリスマス会

7/24～
8/10 七夕

2/2 節分

10/11～
12 秋のお楽しみ会・秋祭り

3/1 ひなまつり

11/8 はたちを祝う会（ひかりのフロア）

「セラピードッグ」「ホスピタル・クラウン」「松前神楽鑑賞会」など、外部の方に依頼して実施する行事については、新型コロナウイルス感染症の流行状況を踏まえて判断いたします。

※日程は変更になる場合があります。

発行

社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部北海道済生会小樽病院

重症心身障がい児(者)施設 みどりの里

〒047-0008 北海道小樽市築港10番1号

TEL：0134-32-5131 FAX：0134-29-2164

